

2020年4月24日

## 交通事故撲滅の願いをこめて、新中学生にサイクルリフレクターを贈呈

～コスモス交通安全協力会～

コスモス交通安全協力会（会長 梅田 仁司・千葉興業銀行頭取 副会長 大澤 克之助・千葉日报社代表取締役社長）では、毎年、交通事故撲滅の願いをこめて、新入学を迎えた県内の中学生を対象に、自転車反射板（サイクルリフレクター）を贈呈しています。

今年も、千葉県環境生活部 暮らし安全推進課を通じてこれを実施することとなり、自転車反射板（サイクルリフレクター）30,000個を贈呈しました。

コスモス交通安全協力会では、今回を含め26年間で、累計376,400個の サイクルリフレクターを贈呈しています。

当行はこれからも、県内の子どもたちを交通事故から守る活動に取り組んでまいります。



※コスモス交通安全協力会は、「県内から交通事故をなくそう」「児童・生徒を交通事故から守ろう」という願いから、昭和43年10月に千葉興業銀行と千葉日报社とで設立した団体です。設立以来、サイクルリフレクター贈呈のほか、新入学児童の交通事故への見舞金・弔慰金贈呈などの活動を行っています。

以上